

L/O/G/O



環境にやさしい油、油脂分解洗浄剤

GREENLIFE
ミセルクリーン

今、提案……そして未来の環境を考える。

お問い合わせ

株式会社ワイ・エム・エー

〒221-0834 神奈川県横浜市神奈川区台町13-20
カーサプランカビル801

TEL045-317-6381 FAX045-317-6382

URL www.yma.e-const.jp

担当 青柳 隆之・酒井 優輔



新しい油分油脂分解:ミセルクリーンシリーズ開発 コンセプト

・ミセルクリーン油分油脂分解洗浄剤の必要性

日本国においては、世論の環境保全と安全性が求められている事は勿論です。

環境保全と安全性を、追求する消臭剤を開発する事は、消費者生活者の利益となる事は、言うまでもありません。

お客様の利便性向上と、安全な商品を提供し続け、環境保全商品を通して社会貢献したいと考えます。

新しい油、油脂分解洗浄剤を、ご紹介致します。



Contents

Content Title

油、油脂とは

ミセルクリーン 油、油脂分解のメカニズム 1

ミセルクリーン 油、油脂分解のメカニズム 2

環境に配慮されたミセルクリーンの安産性 1

環境に配慮されたミセルクリーンの安全性 2

ミセルクリーンの納入実績 油分洗浄 1, 2

ミセルクリーンの使用方法、ラインナップ

よくある質問 1, 2





油、油脂とは



油(あぶら、ゆ)とは**動物や植物、鉱物などからとれる水と相分離する疎水性の物質**。一般に**可燃性**であり、**比重が軽く、水に浮く**。常温で液体のものを油、固体のものを脂と使い分ける。

用途としては食用、燃料用、産業用などに大別される。

常温で液体である植物油や魚の油などには**不飽和脂肪酸**が多く含まれ、常温で固体である肉の脂などには**飽和脂肪酸**が多く含まれている。両者をまとめて**油脂**と呼ぶ。普通の油脂は**脂肪酸**と**グリセリン**の化合物であり、一般に**トリグリセリド**(トリ-*n*-アシルグリセリン)の形態を取る(例外：エコナ等)。不飽和脂肪酸とは炭素鎖に二重結合もしくは三重結合を持つものとのことで、 α -リノレン酸、ドコサヘキサエン酸(DHA)、エイコサペンタエン酸(EPA)に代表されるオメガ3(*n*-3系)。リノール酸、 γ -リノレン酸、アラキドン酸に代表されるオメガ6(*n*-6系)。オレイン酸に代表されるオメガ9(*n*-9系)がある。飽和脂肪酸とは炭素鎖に二重結合もしくは三重結合を持たないものとのことで、パルミチン酸、ステアリン酸等がある。

普通、二重結合が多いほど**融点**は低いが、**酸化**によって固まりやすく、そのようなものを**乾性油**とよぶ。この性質は**油絵具**などに利用される。

植物から純粋に精製される**精油**(エッセンシャル・オイル)は、比重が軽く水に浮くことから油と称されるが脂肪酸を含まず**揮発性**であり油脂とは区別される。アロマセラピーに用いられる他、食品の**着香料**とされるものもある。

同様に、石油など鉱物由来の揮発性物質(軽油、灯油など)も油脂とは区別される。**揮発油**は一般にはガソリンのこととされる。



ミセルクリーン 油、油脂分解のメカニズム 1

食用、燃料用、産業用に

油、油脂分解のメカニズム

従来の洗剤とミセルクリーンの大きな違いは、「油の物性を失わせる」ことにあります。

従来品は、界面活性剤で油を取り除くことは出来ても、油の物性を変えることは出来ません。

その為、再結合して浮上してしまい、配管の閉塞やオイルボール、油紋が発生してしまいます。

しかし、ミセルクリーンは、それが持つ特性によってこのような現象を阻止できるのです。

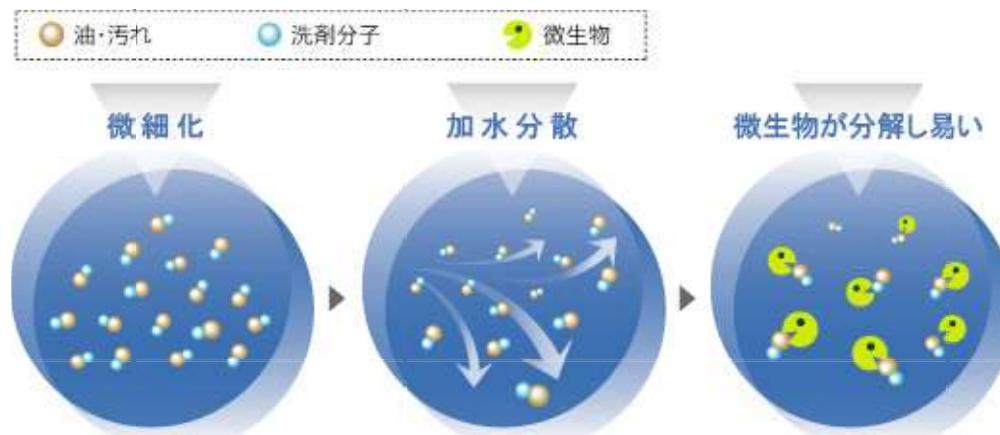
ミセルクリーンは、油に接触すると、油の粒子を極めて小さくしてしまう効果があります。(微細化)

この「微細化」が進めば進むほど、その比重は限りなく水に近い状態になります。

更に、水が加わることによって、細かくされた粒子間に水が流入し、粒子間距離が広がり、分散されます。
(加水分散)

この「微細化」と「加水分散」の効果により、油はその物性を失い、再結合・再付着が出来なくなります。

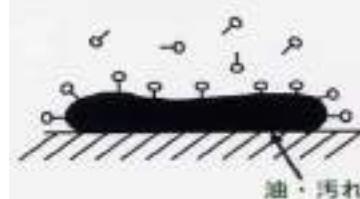
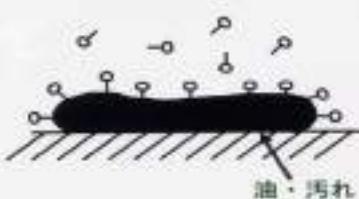
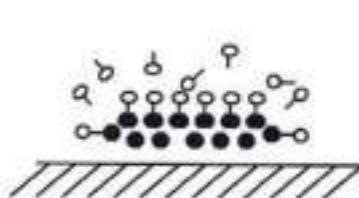
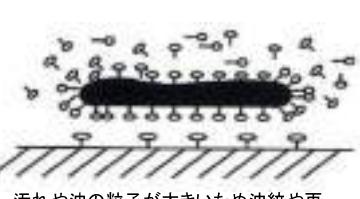
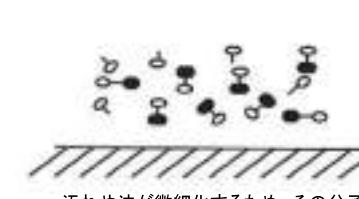
その結果、浮上油による油紋の発生を阻止し、結合による固化も防ぐことが出来るのです。



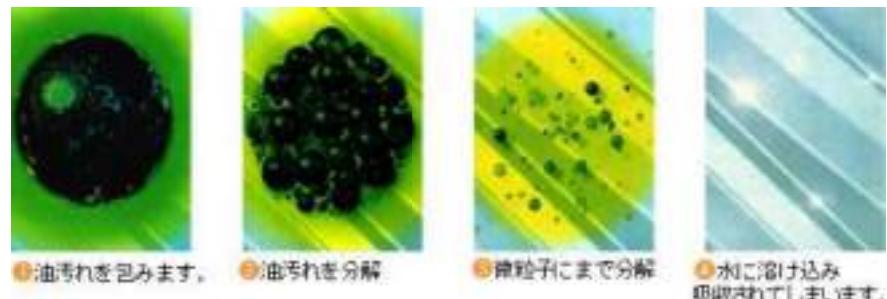


ミセルクリーン 油、油脂分解のメカニズム 2



一般洗剤	アピュア
 油・汚れ	 油・汚れ
 汚れや油も高分子状態のまま洗浄分子で除去しようとすると、当然界面活性剤量が多く必要となります。	 汚れや油を微細化(微粒子化)してから除去するため、界面活性剤量が少量で済みます。
 汚れや油の粒子が大きいため油紋や再付着、オイルボールの発生などにより、『油の二次汚染』を引き起こします。	 汚れや油が微細化するため、その分子間に水が入ると、分子間距離が広がるため再結合できず、油紋やオイルボール、再付着ができない状態になります。

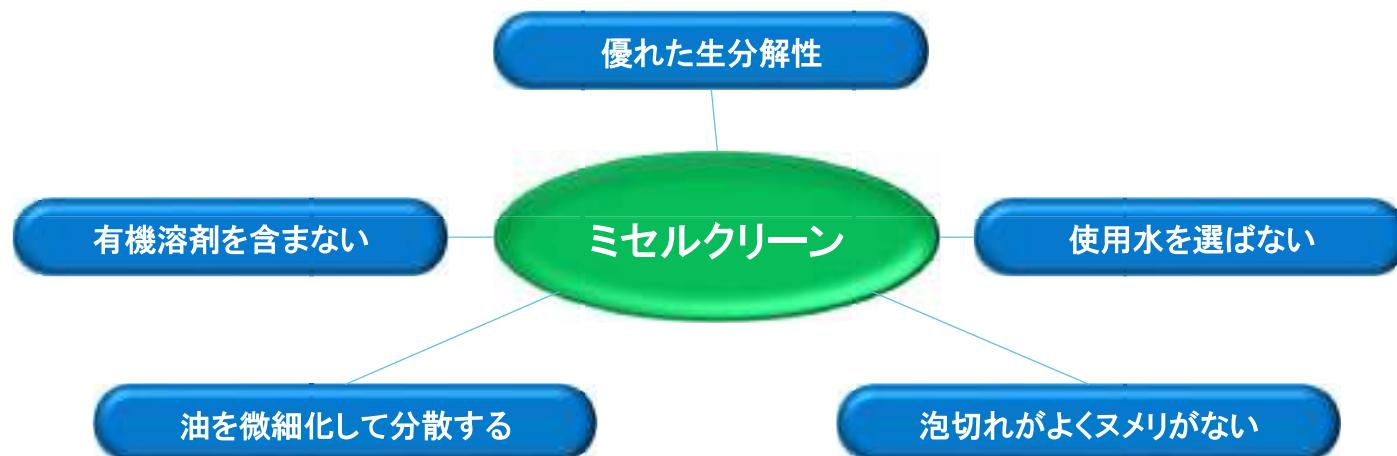
油汚れを微粒子に分解する様子をイメージ化しました。



汚れをミクロの微粒子に分解する効果によって、油脂や脂肪などの汚れを細かい粒子に分解して顕微鏡でしか見えない微粒子にし、さらに分解を続け、最終的に水に溶け込み吸収されてしまいます。



環境に配慮されたミセルクリーンの安全性 1



汚染の最大原因である油を分解することにより、洗浄排水中の油の二次汚染を防止し、人体にも優しく**毒性もありません。**

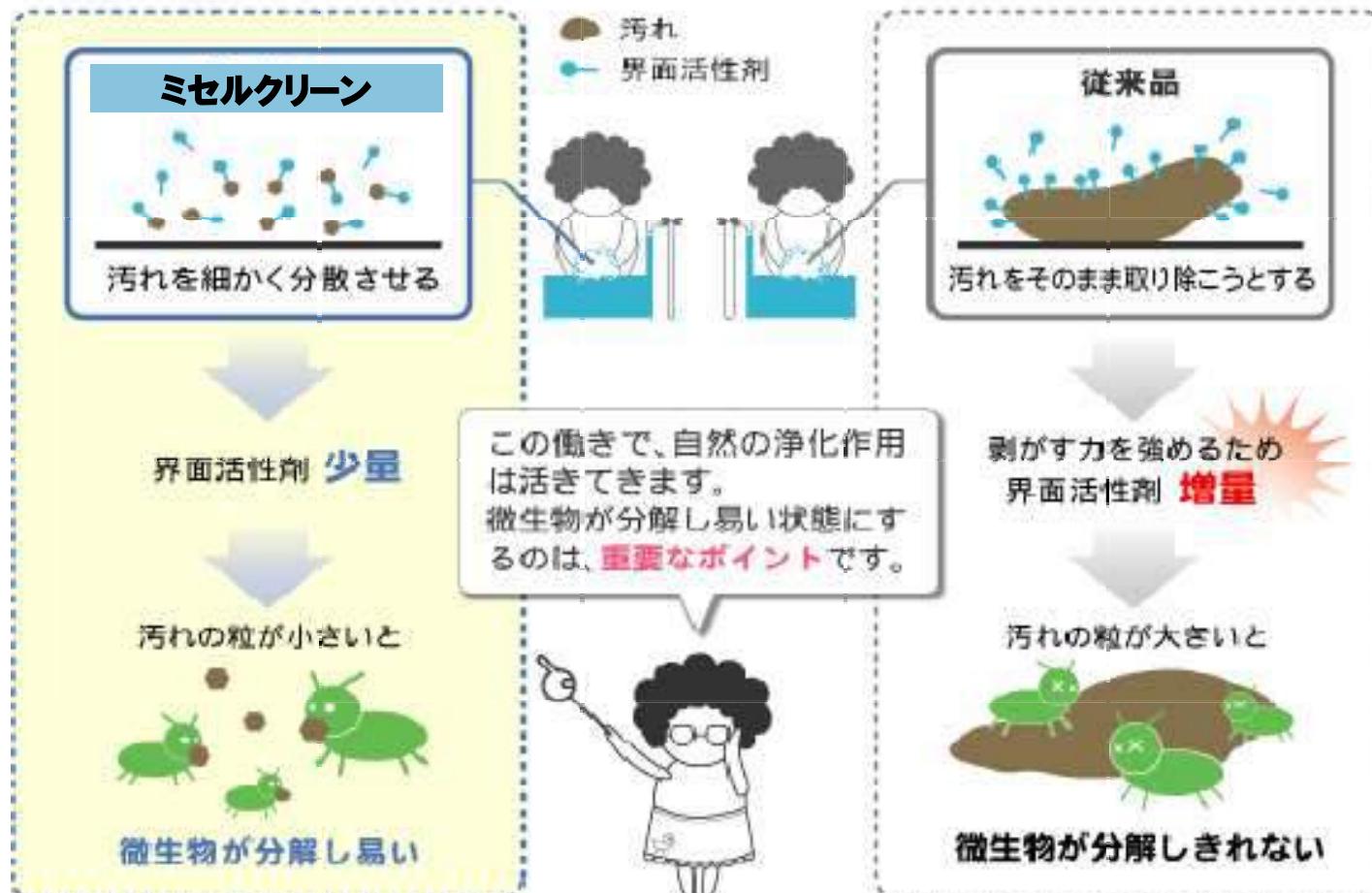
従来より用いられる中和剤と違い、水と油を乳化と言われる白濁現象等を防止。また軟水、硬水、海水と水を選ばず、あらゆる条件下で使用が可能です。

生分解度は98%以上(日本分析センター調べ)で、油を加水分散させます。さらに**成分は中性なので人体や生物環境を冒しません。**油分を分子レベルまで分解する事により、油紋が出来たり、付着したり再結合しません。つまり、**とても綺麗になる**ということです。



環境に配慮されたミセルクリーンの安全性2

流れをまとめてみよう!





ミセルクリーンの油分分解状況



水田の水路に機械油が漏れ、油紋が発生。
ミセルクリーンを噴霧。油紋が瞬時に消滅した。





ミセルクリーン消臭の安全性

油、油脂分洗浄の概要

ミセルクリーン洗浄



【成分】

消臭剤『ミセルクリーン』は、**数種類の植物から抽出した成分と食品添加物**によって作られ、**極めて高い安全性**と洗浄能力を兼ね備えています。

【特徴】

●人畜無害

石油系物質類、有害重金属類、その他の公害規制物質類等を含まない天然成分の液体です。

●悪臭を消滅

即効性で悪臭を消滅。空気中の悪臭は散布と同時に消臭します。

●汎用性と衛生性

部屋、場内・店舗内、排水口、生ゴミ、汚泥、塵芥等の油脂分洗浄。

●不燃性

自然成分を使用した『ミセルクリーン』は、**全くの不燃性**です。

火の近くに置いても引火することはありません。



ミセルクリーン納入実績 油分洗浄 1

弊社消臭剤の導入使用例



ピット内洗浄：業務終了後10倍液を利用



福岡市環境事業：業務終了後に
洗浄、生ごみの臭気をおさえる。



整形外科厨房：業務終了後シンクや処理バケットより投入する事で、臭気抑制（たんぱく質を分解するため）やグリストラップまでの配管経路の洗浄（配管つまり防止と菌体の油分分解の効率化に役立ってます）。



ミセルクリーン納入実績 油分洗浄 2

ミセルクリーン+菌体処理(グリストラップ)事例

大型ホテルグリストラップ処理例

処理前



整形外科厨房グリストラップ処理例

処理前



- メリット:
- ・臭いがなくなる。
 - ・油槽の掃除が楽になる。

処理後



- デメリット:
- ・エアレーション設備が必要。
 - ・シンク排水口より毎日薬剤投入しなければならない。

処理後





ミセルクリーンの使用方法

油ものはボロ布で拭いて



油を使用した鍋類は5倍にうすめたミセルクリーンを2~3回吹きつけしばらくおき、ボロ布のようなものでこすったあと水で流します。手がベタベタ、ヌルヌルしないだけでなく、スッキリします。(ズボラな人にはつけ置き洗いが簡単・便利)



食器洗いで節水



食器洗いにはつけ置き洗いの方が効果的。ミセルクリーンは少ない泡立ちで汚れをスッキリ落とすため、すすぎが簡単。節水にも役立ちます。



ワイシャツのえり汚れはもみ洗い



えりやそで口の汚れた部分にミセルクリーンを吹きつけ、軽くもみ洗いしてから洗濯機にかけます。



アウトドアでは衛生的が決め手



アウトドアでもミセルクリーンは大活躍。使用器具などの汚れを落とすだけではなく消臭効果もあり、衛生的にもすぐれていますので、バーベキュー、から揚げなどを食べた後にも重宝します。また海水や川の水で薄めてもお使いいただけます。



レンジまわりは毎日ひと拭き



ミセルクリーンをひと吹きし、さっと拭くだけでレンジまわりはピカピカ。汚れがたまってからではお掃除が面倒です。食卓を拭くように毎日行いましょう。

汚れがたまってしまった場合にはひどい汚れ部分にミセルクリーン(10倍液)をよく吹きかけ、しばらく置いて拭き取って下さい。



カーペットは水でぬらして



汚れた部分をまず水でぬらし、10倍程度にうすめたミセルクリーンを吹きつけ、しばらく置いてから湿ったタオルでたたく様に汚れをとって行きます。その後乾いたタオルで水分を取り除きます。目立たない所で色落ちや変色が無いことを確認してからお使い下さい。



自動車は部分によって



外装は部分ごとに洗う。まず車全体に水をかけ、塗装面の泥やホコリ等の汚れを洗い流してください。30倍にうすめたミセルクリーンを市販のスポンジなどにしみ込ませ、

車体を軽くこります。作業は各部分ごとに行い、その都度洗い流してください。その後水気を完全に拭き取ります。※走行直後や炎天下での使用はシミの原因となりますので避けましょう。



内装は水でぬらして固くしぼったタオルに、30倍にうすめたミセルクリーンを吹きつけ、これで汚れを拭き取ります。マットなどの汚れには直接吹きつけ、ブラシでこすったあとよく拭き取る方法をおすすめします。



※シルクや革シート・ウール製品などデリケートな素材には適しません。



ホイールは2倍にうすめたミセルクリーンを吹き付けてからブラシやスポンジでこすり、水でよく洗い流します。



パツゲンの効果！ウインドガラスの油膜とりに水でぬらした（雨にぬれた）フロントガラスに

30倍にうすめたミセルクリーンをさっとひと拭き。ワイパーを動かすだけで驚くほど鮮明な視界が得られます。

がんこな汚れ換気扇レンジフード



換気扇の羽をはずして新聞紙の上に置き、10倍にうすめたミセルクリーンをかけ、2~3分待ちます。その後スポンジなどで汚れをこすり落とし、水で洗い流します。
※細かいメッシュのフィルターには、フィルターをはずし、液を吹きつけ、しばらくしてからブラシなどで落とします。



バスルームは使用後すぐに



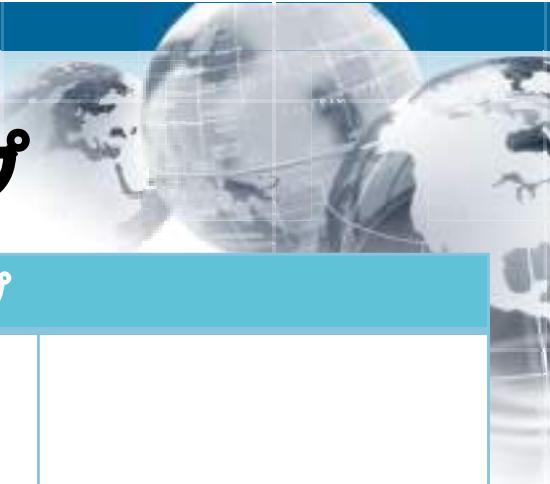
乾くと取れにくいバスルームの汚れ。お湯を抜いたらすぐ、ミセルクリーンをかけスポンジなどでこすり落としましょう。このあと水気をよく拭き取ればカビ防止にもなり衛生的です。
※カビは菌ですから本品では除去出来ません。



※希釈倍数はあくまで目安です。汚れに応じて、倍数を調整して下さい。



ミセルクリーンの商品ラインナップ



新商品名ミセルクリーン 全ラインナップ

	一般・業務用	サンプル	
	型番 KKA-MC/B20		
一般・業務用	一般・業務用		
型番 KKA-MC/10Q	型番 KKA-MC/20Q		